

公益社団法人日本心理学会研究集会等助成金成果報告書

代表者氏名	星野 悦子	所属	上野学園大学
研究会等名称	日本心理学会 音楽心理学研究会		
成果概要	<p>1) 参加人数 (会員・非会員及び認定心理士の人数を記載してください)</p> <p>会員 15 名 (うち認定心理士 0名) 非会員 2 名 (うち認定心理士 0名)</p> <p>2) 集会等の目的・成果等 (実施内容・成果・将来計画等を用紙範囲内に記載してください)</p> <p>目的：音楽心理学研究会は 2005 年 7 月に発足し、それ以来今日まで 2 ヶ月に 1 回の頻度で原書講読会を休むことなく続けてきた。音楽は人間の精神活動の一つであり、聴取においても演奏においても、知覚 (聴覚、信号処理、音高の知覚、時間知覚, etc..)、認知 (旋律の認知、リズムの認知, etc)、感情 (情動、美的感情、感動 etc,) と密接に結びつく。また、個人内の内的認知処理の過程のみならず、個人を超えた外部環境 (文化的文脈や状況など) と関連性があり、音楽社会心理学の新分野も生まれている。</p> <p>本研究会では、そのような音楽の認知処理のメカニズムや心身へ与える多機能なパワーを諸次元から解き明かすべく、言語との比較、視覚との比較、音楽的記憶、音楽療法、音楽的発達など幅広いテーマを含む海外文献を講読してきた。今年度は “The Oxford Handbook of Music Psychology” (OUP) を輪読・議論した。</p> <p>成果：日本心理学会第 79 回大会において、公募シンポジウム「日常の音楽聴取における心理と行動」を企画・実施した (2015 年 9 月 21 日)。話題提供者は 4 名、指定討論者 1 名。参加人数は 35 名であった。 予稿集を兼ねた論文集『音楽心理学研究会論文集 第 8 巻』を刊行し、参加者へ配布した。</p> <p>将来計画：「継続は力なり」の言葉通り、今後も原書講読と研究集会を続けていく。研究会のメンバーをさらに増やしてゆくことと、音楽の科学的研究をもっと広げ深め、発展させていくために努力してゆきたい。</p>		

研究集会参加者リスト

〈研究会名〉				
日本心理学会 音楽心理学研究会				
研究集会開催日： 2015 年 9月21日				
	氏名	所属	会員番号	認定番号
1	星野悦子	上野学園大学	100-882014	
2	佐藤典子	東海大学	917543	
3	宮澤史穂	障害者職業総合センター	050081-7201359	
4	生駒忍	川村学園女子大学	10366	
5	羽藤律	放送大学	100-882012	
6	牟田季純	早稲田大学	080146	
7	池上真平	青山学院大学	90161	
8	吉野巖	北海道教育大学		
9	川島尊之	平成帝京大学		
10	杵鞭広美	有明教育芸術大学		
11	中島祥好	九州大学		
12	蓮見絵里	立教大学		
13	山崎晃男	大阪樟蔭女子大学	874992	
14	田部井賢一	三重大学	80265	
15	その他20名			
16				
17				
18				
19				
20				
21				
22				
23				
24				
25				

(様式5)

2016 (平成28) 年 3 月 19 日

日本心理学会研究会 平成27 (2015) 年度会計報告書

研究会名称 日本心理学会音楽心理学研究会

研究会番号 _____

助成金額 ¥30,000

年月日	項目	金額
2015年9月21日	研究集会 (日心大会) 予稿集 印刷・製本代金	31,812円

kinko's
On Demand Solutions

支出合計 31,812円

高田馬場店
東京都新宿区高田馬場二丁目13番2号
Primegate 2F
03-5287-5787

店No:0012400 レジNo:0002
2015年09月21日(月) 16時46分

令真耳又言正

領収証番号 7685号
公益社団法人 日本心理学会 音楽心理学研究会 様

合計 ¥31,812
(内、消費税等 ¥2,356)

但し 印刷代とL2
売上レシートNo.63660

現金 ¥31,812

上記正に領収いたしました

<保管上のお願
財布等に入れ保管
印刷面を内側に折り
して下さい。



レシートNo:63661
担:115366110